



東稲ニュース

第 137 号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

2024 年 9 月 10 日発行
発行責任者 山口 謙二
編集責任者 片平 るみ

E-mail:oyamasahiro1130@gmail.com
<http://higashikurume-toumonkai.com/>
事務局 大矢 真弘 Tel042-475-8532

秋の懇親会のご案内

東久留米稲門会会長 山口 謙二

昨年同様今年も猛烈な暑さに見舞われ、南海トラフの大地震の不安もあった夏でした。会員並びに校友の皆様にはお元気に過ごされたでしょうか。日頃から東久留米稲門会の諸活動に積極的な参画、ご支援をくださいまして誠にありがとうございます。

さて、本年も皆様に秋の懇親会のご案内を差し上げる時期になりました。昨年は、講談をお聴きいただきましたが、本年は2年前に実施し好評でした、東京都消費生活総合センターの出前寄席を予定しております。詳細については9月中旬に演題者が決定されるため、後日HP（ホームページ）等でお知らせします。



期 日 10月19日（土） 13時30分より
場 所 成美教育文化会館 3階 大研修室
会 費 4000円（同伴者2000円）

※但し、当会に新規加入希望の校友は無料です。

連絡先 事務局 大矢真弘 Tel042-475-8532 080-5013-2154
E-mail oyamasahiro1130@gmail.com

◎ 会の告知板

9月12日	(木)	バドミントン部・ボッチャ部合同合宿	八ヶ岳グリーンヒルズ	13日まで
9月26日	(木)	映画鑑賞会「アラバマ物語」	14:00	成美教育文化会館
9月30日	(月)	秋の稲門会コンペ		熊谷GC
10月19日	(土)	秋の懇親会	13:30	成美教育文化会館
11月9日	(土)	野球早慶戦観戦		神宮球場
11月14日	(木)	三田会との合同コンペ		飯能グリーンGC
11月28日	(木)	映画鑑賞会「哀愁」	14:00	成美教育文化会館

<定例活動一覧>

部会名	9月				10月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	11	水	10:00-12:00	中央町地区センター	2	水	10:00-12:00	中央町地区センター
書道	8	日	12:00-15:00	スペース105	13	日	13:00-17:00	中央町地区センター

俳句	15	日	10:00-12:00	生涯学習センター	21	月	10:00-12:00	生涯学習センター
囲碁	29	日	13:00-16:00	成美教育文化会館	27	日	13:00-16:00	成美教育文化会館
太極拳	7	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	5	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	21	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	12	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	28	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	26	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50-13:00	スポーツセンター	毎週金		10:50-13:00	スポーツセンター
ソフトボール	9	月	11:00-13:00	南町運動広場	7	月	11:00-13:00	南町運動広場
					14	月	11:00-13:00	南町運動広場
					28	月	11:00-13:00	南町運動広場
ポッチャ	2	月	11:20-13:30	スポーツセンター	3	木	13:40-15:50	スポーツセンター
	14	土	13:00-15:30	スポーツセンター	5	土	12:30-16:00	スポーツセンター
	24	火	11:20-13:30	スポーツセンター	12	土	13:00-15:30	スポーツセンター
コントラクトブリッジ	20	金	15:50-18:50	生涯学習センター	18	金	15:50-18:50	生涯学習センター

【大学・校友会関係】

- | | | | |
|------------------------|--------------|--------------------|--------------------|
| (1) 三多摩支部大会 | 8/31 (土) | 多摩センター「リンクフォレスト」 | 山口・有賀・小山田・河村・新見・大矢 |
| (2) 稲門祭実行委員会 | 9/26 (木) | 早稲田大学 | 片平・大矢 |
| (3) 秋季幹事長・事務局長会 | 9/28 (土) | 早稲田大学 | 大矢 |
| (4) 秋季代議員会 | 9/28 (土) | 早稲田大学 | 有賀・小山田 |
| (5) 早大稲門祭 | 10/20 (日) | 早稲田大学 | 片平・大矢 |
| (6) 小平稲門会 | 10/27 (日) | 小平市民文化会館 レセプションルーム | 山口・小野 |
| (7) 東村山稲門会 | 11/24 (日) | サンパルネーションセンター | 山口・大矢 |
| (8) 23区支部・三多摩支部合同会長懇話会 | 未定 | | 山口 |
| (9) 春季幹事長・事務局長会 | 2025年3/8 (土) | 早稲田大学 | 大矢 |
| (10) 春季代議員会 | 3/8 (土) | 早稲田大学 | 有賀・小山田 |

会の報告

◎商議員会報告

早稲田大学の2024年商議員会が7月6日(土)14時より大隈講堂で開催された。6月1日から新たな任期が始まったことに伴い、会長と副会長7名の選出が行われ、NTTコムオンライン(株)代表取締役社長の塚本良江氏が女性初の会長に選出された。

塚本新会長から、大学が進めている「研究・教育・貢献の早稲田」、多様な学生の教育、文武両道、カーボンニュートラル、キャンパス整備計画等を支えるため、商議員の皆さんのご支援をお願いしたいとの挨拶があった。

引き続き議事に入り、商議員会2023年度収支決算と2024年度予算の説明があり承認され、大学の財務状況の報告があった。

学事報告として田中愛治総長より、8年後の2032年に創立150周年を迎えるが、2050年の早稲田のあるべき姿を実現するため、大隈重信が、建学の精神である「早稲田大学教旨」



の説明の中で、「一身一家、一国のためのみならず。進んで世界に貢献する抱負が無くてはならぬ。」と述べているように、世界に貢献する学生を育て、送り出すことが、早稲田大学の使命である等の力強い報告があった。

また、早稲田精神の理解を深めるため、新入生には「大隈重信と早稲田大学」という新書を配布しており、地方にいても早稲田を学ぶことができるようオンラインで「早稲田大学講義録」を読めるよう計画しているとのことであった。

最後に早稲田大学への応援基金への支援のお願いがあり閉会したが、「学生が輝く早稲田の未来へ！」のため「あなたの1万円が早稲田を変える！」という言葉が印象に残った。会員の皆様、早稲田へのご支援をあらためてお願い申し上げます。 大矢 真弘 記

◎三多摩会長会報告

7月14日(日)多摩センター・パルテノン多摩で開催されました。

東京三多摩支部会長会(総会)に大矢事務局長と私が出席致しましたので、概要を報告致します。三多摩支部には26の稲門会が所属していて今回は54名が出席しました。三多摩支部は1979年に12の会が所属した支部連合会として発足し現在に至っています。議事は2023年度事業計画・決算報告、2024年度役員選出、2024年度事業計画・予算、2025年度主幹選出(東大和、武蔵村山、あきる野、福生)と粛々と進行し、懇親会の後校歌斉唱で会は終了しました。来賓の大学校友会常任幹事廣瀬進治氏から「大学校友は68万人、内校友会費納入者は17万人、17万人の内2015年以降の卒業生9万人で彼らは自動的に校友会費納入、従って既卒の8万人が会費を納入。その他の方々の校友会費納入を期待する」旨のお話が御挨拶の一部にありました。

山口 謙二 記



◎役員会報告

2024年度第2回役員会が8月4日(日)16時～生涯学習センター学習室4にて開催された。

<議事録概要>

山口会長から、30周年記念事業の件、次年度役員人事の件、ワゲル部からのお礼状の件、いなほ会等の報告の後、以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1 30周年記念事業の件

事務局長から会計報告の後、記念事業報告を11月か来年1月の東稲ニュース発行時に出すこととした。

2 秋の懇親会

(1)「成美教育文化会館」3階大研修室 (13:00～16:30 予約)

(2) 実施日程

10月19日(土) 14:00～16:00 *13:30 始まりにできるか? *会費 4000円

(3) 案内対象先

会員のみ <*30周年記念パーティーに20代～40代招待済み>

案内:9月10日発行の東稲ニュース 申込締切:9月25日(水)

(4) 実行委員 担当:吉田副会長

(5) 余興として、東京都消費生活総合センターの「出前寄席」を依頼する予定。

3 会費納入状況等

(1) 未納会員等の件(7/31現在)

納入者数 115名 未納者数 15名

4 広報関係

(1) 東稲ニューズー記事の募集、印刷日時等

原稿締切： 8月22日(木)

印刷日： 9月4日(水) 15時30分～ 生涯学習センター 印刷室
16時～ 生涯学習センター 学習室5

5 組織強化補助金20万円の申請について

(1) 稲門祭記念品購入の件 188,000円(目標額14万円)

(2) 稲門祭へふるさと賞の寄付<柳久保かりんとう 400円 50袋>・・10月初旬に送る>

(3) 体育関係部への寄付5万円 <2024年度は「ワグナーフォゲル部」とした。>

6 今後の行事予定

(1) 今後の役員会

10/6(日)・12/1(日)・2025年2/2(日)・4/6(日)

(2) 役員・部長忘年会は、12/1(日) 会場未定

(3) 新年会は、1/19(日) 14:00より成美教育会館3階大研修室・・・13:00～16:30 予約済み
*案内は会員のみ

(4) 次年度総会は、2025年4月19日(土) 成美教育会館1階ギャラリー・・・予約済
講演会は応援部OB三木佑二郎氏 演題「早稲田と生きる ～コバットマチの秘密～」

7 映画鑑賞会

9月26日(木) 14時 「アラバマ物語」 成美教育会館

<次回(11/28以降 上映日、内容 検討)>

8 サークル・部会関係

- ①女性サークル ②ゴルフ ③囲碁 ④俳句 ⑤書道
⑥太極拳 ⑦グルメ ⑧ウォーキング&山歩き ⑨カラオケ
⑩スポーツ観戦 ⑪諸芸術鑑賞 ⑫バドミントン ⑬マグカップの会
⑭ソフトボール ⑮ボッチャ ⑯コントラクトブリッジ

・次回役員会について 2024年10月6日(日) 16時より、生涯学習センターの予定



部会だより

【活動報告】 <俳句部会>

第287回 7月23日(火)

兼題： 夏料理・素足 他当季雑詠二句

<高点句>

今生を鳴き尽くさんと蟬時雨	片平るみ
もぎたての野菜揃えて夏料理	三浦洋子
潮溜まり素足浸して海を香ぐ	横田慧子
暑き日も熱き茶啜る老夫婦	川島知子

<自選一句>

川魚の姿の踊る夏料理	杉本達夫
川床に座って待つは夏料理	大久保泰司
ひとすじの風鈴の音肘枕	比護喜一郎
梅雨の雷大音響のタクト振る	橘優治
万人が違う想いの遠花火	馬場清彦

第288回 8月18日(日)

兼題： 芙蓉・切子 他当季雑詠二句

<高点句>

返す日の来ぬハンカチを洗ひけり	片平るみ
今宵酒切り子グラスに赤ワイン	川島知子
新しき寺の鐘楼墓洗ふ	三浦洋子
白芙蓉着物姿の亡母(はは)にあふ	橘優治

<自選一句>

地に落ちて芙蓉いよいよ白さ増し	大久保泰司
朝は白あと頬染めて酔芙蓉	馬場清彦
芙蓉花の夕日の落ちて終わりけり	杉本達夫
芙蓉萎むとりとめもなく長話	比護喜一郎
水茎の跡うるわしや秋の文	横田慧子

片平るみ 記

<ソフトボール部会>

ソフトボールは楽しき哉！ 夢のまた夢！

ソフトボールとの出会いは、中1である。授業が休講になるとスポーツ好きが、一目散にグラウンドに集まりソフトボールの試合をした。グラウンドは対角線上に100m競争のトラックがあったので、80m位のレフトの塀のネットに向けて思い切り打って皆でぶつけ合った。

小学生の時放課後、校庭で若い先生も含めて庭球のソフトボールでよく野球をした。隅田川花火大会が見えた明治座横の浜町公園でもよく遊び、年末プロ野球大毎の山内選手の野球教室？を見たことがある。身体が大きくてガッチリしていた。当時テレビ放送が始まり日比谷公会堂？で収録が終わった後で、出演していた憧れの巨人軍川上選手と帰り際偶然握手することができた。山のような身体とグローブのような巨大な手にビックリした。

早稲田との出会いは、高1で硬式野球部に入ったことに始まる。高1の秋新人戦で王さんの抜けた早実と当たった。一回りも二回りも大きいサイズの連中に、1安打零封コールド負けを喫した。打席に立ち構えるも投球があつという間に目の前を通り過ぎてバットを振れない。2打席目バットを短く持って、やっと当たったボールが投手の横を転がり2塁ベースの後ろに達して内野安打。小生のこの1安打のみで完敗だった。

1963年大学入学式後、安部球場へ直行した。囲いの隙間から練習が見えた。皆真っ黒で大男ばかりだ。投球、打球も鋭い。当方は高2の夏の“出ると負け”以来野球をしていない。即、野球をするのはあきらめた。応援に徹して、4年間の早慶戦全て神宮球場へ行った。



社会人になりソフトボールに再会した。社内ソフトボール大会が盛んだった。シニアになり小平市のチームに応援参加したこともある。ジョイフルソフトボール（安全性を考慮した柔らかい球使用）で、地区大会、都大会を勝ち全国大会にも2回出場したことがある。

2017年後半から体調が悪化、原因がわからなかったが、2018年3月に名医にめぐり逢い悪性リンパ腫が判明し30日間入院治療、三途の川の淵まで2度行ったが、無事退院できた。

5年間の療養生活で体力も少し回復してきた去年の4月に、東稲ニュースで当ソフトボール部会を知り、リハビリがてら入会させて頂いた。両膝が悪く屈伸、正座、全力走行が出来ない傘寿を1年越えた現状ですが、渡辺部会長、コーチの皆様、仲間の皆様のご厚意により、毎回ソフトボールを楽しませて頂いております。本当にありがとうございます！

未加入の皆様、是非参加していただき一緒にスポーツを楽しみましょう！

追伸：今年からスポーツ安全保険に加入したので、南町運動場のレフトフェンスオーバーを安心して狙えます！10代ならまだしも、80代の夢のまた夢ですが・・・

川瀬 晃 記

<カラオケ部会>



連日の酷暑と、コロナ患者の増加のなかで参加者の数が気がかりでしたが、開催日当日には13人の諸先輩の参加を頂き、熱帯夜が更に熱い夜となりました。

今回は、オープニングでリクエストのありました高柳先輩の軽快な八代亜紀の花束（ブーケ）で始まり、高橋前会長のパリオリンピック開会式でのセリーヌ・ディオンがエッフェル塔で熱唱した「愛の賛歌」、又熱戦たけなわの甲子園への各地区の予選が行われるなか、渡辺先輩の「全国高等学校野球大会の歌」、古関裕而作曲の「栄冠は君に輝く」があり、時節柄の話題を織り込んだ選曲に、東久留米稲門会カラオケ同

好会のカラオケとはまた違った意味でのレベルの高さを感じました。

私も次のカラオケ会からは、時節柄の話題・3曲共通のテーマなどを意識して、それに合わせた今まで歌ったことのない曲のメロディー・歌詞を覚える努力をして脳を活性化して認知症の予防対策にしたいと思います。

参加者の歌唱曲（敬称略・歌唱順）は以下の通りです。

オープニング 高柳康夫 花束（ブーケ・八代亜紀）

比護喜一郎	①夜霧よ今夜も有難う	②青葉城恋歌	③知床旅情
井坂宏	①川の流れるように	②愛しき日々	③希望
平山正徑	①流れて津軽	②紅い花	③東京ブルース
安次嶺暁	①大利根月夜	②街のサンドウィッチマン	③影を慕いて
渡辺真司	①栄冠は君に輝く	②野球小僧	
後藤秀作	①男と女のお話	②化粧	③やっぱ好きやねん
高橋哲男	①夜の銀狐	②長い夜	③愛の賛歌
山口謙二	①ラブユー東京	②くちなしの花	③妹
小山田朋樹	①瑠璃色の地球	②思い出の渚	③道化師のソネット
青木規宣	①さよならをするために	②銀の雨	③時の過ぎ行くままに
長束輝夫	①北上夜曲	②エーデルワイス	③熱き心に

馬場清彦 ①酔いどれで ②東京 Hold Me Tight ③望郷酒場
高柳康夫 ①東京の花売り娘 ②涙をふいて ③サライ
渡辺真司 ③紺碧の空
エンディング 全員 早稲田大学校歌 エール 小山田朋樹

後藤 秀作 記

<グルメ部会>

8月8日木曜日、猛暑の中、しゃぶ葉清瀬上清戸店にて開催致しました所14名の参加をいただきありがとうございました。ビュッフェ式の飲み食べ放題と初めての試みでありロボットによる配膳もあり、今様の会となりました。美味しいお肉と野菜をいただきながら、楽しいひとときを過ごしました。皆さんかなりの量のお酒が進んだようです。恒例の有志による2次会（打ち上げ）は地元東久留米で行いました。

次回は満を持して2月頃、新宿「玄海」にて水炊きと名物の親子丼で開催致したいと考えております。皆様のたくさんの参加をお待ち致しております。

吉田 清郎 記



【活動予定】

◎ウォーキング&山歩き部会

9月 休会
10月 未定

◎スポーツ観戦部会

野球（早慶戦）

11月9日（土）、10日（日）に秋季東京六大学野球の掉尾を飾る早慶戦が行われます。当会の設立30周年を記念して、春季同様「学生応援席」で観戦したいと思います。春は優勝が懸かっている、田中総長も応援に駆けつけて檄を飛ばしていました。春秋連覇を期待して応援したいと存じます。詳しくは同封のチラシを御覧下さい。

山口 謙二 記

ラグビー（帝京、慶応、明治）

今年も大学ラグビー対抗戦が9月から始まり12月1日の明治戦で終え、引き続き全国大学選手権に入ります。未だ早いのですが東稲ニュースの発行の都合もあり観戦部会として事前のご案内を致します。

①11月3日（日）早稲田対帝京戦（秩父宮 14時）

②11月23日(日)早稲田対慶應戦(秩父宮 14時)

③12月1日(日)早稲田対明治戦(国立競技場 14時)

今年は上記の3試合を観戦対象試合とします。

未だ観戦料金等の詳細は決まっていない状況です。観戦希望の方は下記宛て連絡をお願いいたします。
試合内容料金等の詳細がラグビー部より届きましたら申し込み頂いた方にお知らせ致します。

内容を確認した上で正式に申し込みをお願いいたします。

観戦希望(仮)申し込み先 t_ono_1120@yahoo.co.jp 又は、090-7251-0648

小野 泰右 記

東稲広報室

◎計報

藤田 貞夫 会員 (s34 政経) 5月 ご逝去 心よりお悔やみ申し上げます。

◎オペラを楽しむ会のご案内

清瀬稲門会主催の会ですがご案内申し上げます。

11月17日(日)、清瀬アミューホール(清瀬駅北口徒歩1分)

13時開場、13時30分開演 演目「愛の妙薬 ドニゼッティ」

(メトロポリタン歌劇場 1981年ライブ)

入場無料ですが資料代として200円カンパをお願いいたします。

山口 謙二 記

◎寄稿 30周年記念コンサートに寄せて

記念コンサートの大成功を心からお慶び申し上げます。

私も故人の方の写真3枚を携えて出席いたしました。拙い短歌を作りましたので、ご笑覧下さいませ。

稲門会三十周年を祝はむと歌ひ奏でる学生百名

あと幾度校歌を共に歌ふかな集まり散じて人は変われど

天国の夫や友にも届けたし命漲る五百人の校歌

栄田 征子 記

◎山岡恭子さんのエッセイ

前号でお知らせいたしました、山岡恭子さんのエッセイが平和祈念館にアップされました。

エッセイを読む場合

「国立広島原爆死没者追悼平和祈念館」と検索する

上記ホームページの「体験記を読む」をクリック

「執筆者のお名前でさがす」のウインドウに「山岡恭子」と入れ検索ボタンを押す

これで表示されます。

URL https://www.global-peace.go.jp/taikenki/taikenki_syousai.php?gbID=2142&dt=240819161225

◎30周年記念行事会計報告

【収入合計】1,180,761円

チケット代金…251,500 パーティー会費…213,000 寄付金…10,000

会からの補填…706,261 (※当初計画…782,810)

【支出合計】1,180,761円 (コンサート関係支出計…898,481)

合唱・演奏費……580,000 会場費・印刷費, 雑費等……318,481
(パーティー関係支出計…282,280)
ケータリング・飲食費……207,880 会場費等, その他……74,400

＜会員リレーエッセイ＞ 噴水広場

S40 法 弁護士 泉 信吾

前回では私の司法生修習時代を書きましたが、今回は私が経験した事案の一つに触れてみたいと思います。

遺産分割協議書偽造事件

1. この事件は今から30年位前のことですが、自らの努力で、一代で相当な財産を築いた80才過ぎの父親が死亡し、その結果、その方の法定相続人はその奥方と、3人の娘さんということになりました。

実は、父親は外国人（奥さんは日本人）で、3人の娘さんの内、長女と次女は結婚し、三女のみは独身で、三女は亡くなった父親の会社で働いていましたが、長女と次女の夫は、サラリーマンでした。長女と三女の国籍は父親と同じ外国人の国籍で、長女は同じ外国籍の男性と結婚し二女は日本人の男性と結婚し、その後日本人に帰化しておりました。

2. 父親が死亡し、2年近く経て、次女夫婦が私の法律事務所に、亡父の相続について相談に来られ、次女夫婦の説明によりますと、「長女と三女は、亡父の遺産（最大の遺産は、都区内の200坪に近い自宅土地建物で、その余の相当な億単位の現預貯金等）は、母が全て相続することで良いね」とのことであり、次女も異存なく同意した、次女は亡父の遺産は全て、母親の単独相続で全ての手続きは終わっているものと思い込んでいた。

ところがその後、しばらくして次女が母親と2人だけで話す機会があったところ、母親から「自分が亡父の財産を全て相続するなどのは全く聞いていない」と言われ、次女は驚き、長女に問い質したところ、長女の話は、しどろもどろで、そこで次女は三女に問い質したところ、「亡父の遺産は全て母親が相続することになったと母親に話したところ、母親から長女と三女の二人で相続しなさいと勧められたので、そのようにした」と三女は次女に平然と答えたとのことでした。

しかし、次女も母親もそのようなことについて、同意したり話もした憶えもないし、そのような文書（遺産分割協議書）に署名した憶えもないとのことでした。その結果、結局、私が次女の依頼を受け、同事件を受任し、長女と次女との交渉を始めることになりました。

3. その後、私は、三女から、亡父の遺産は全て長女と三女が半分ずつ相続するとの内容の遺産分割協議書の写しを入手しそれを次女に見せたところ、その遺産分割協議書には、母親と長女、次女、三女の各自がそれぞれ住所と氏名を自署し、各自が実印により捺印されておりました。それを見た次女は「母と次女の各自の住所、氏名の記載は、2人の各自の字にそっくりで、二人の住所、氏名は2人の字に疑いはない」とのことであったが、しかし、母と次女の2人共、「そのような文書に署名し、実印で捺印した憶えが全くない」とのことであった。（母は実家で独身の三女と同居し、母の実印はいつも実家の所定の場所に保管されていた）

私の判断では、次女も母も嘘をついているようには思えないが、さりとて、話し合いでは、長女と三女は「母と次女は分割案に同意し、署名、押印した」と主張し、妥協する気配は全くないし、勿論偽造は認める訳でもないことから、結局、話し合いでは平行線のみで解決の見通しが立たず、裁判に訴えることになり、民事裁判が始まりました。

4. 裁判手続きでは、結局、当方の申立て、遺産分割協議書の母親と次女の住所、氏名部分について（他の部分はワープロによる作成）裁判所の選任した鑑定人による筆跡鑑定をすることになりました。

その結果、鑑定人から「母親の住所、氏名の筆跡は 100%近く母親の自署とは認められない」との鑑定結果がでました。

その根拠は、本件遺産分割協議書に書かれている母親の記載の住所部分の筆順は、母親自身が数十年間に亘り、書き慣れている自宅の住所の年賀状、及び御礼状などの記載の筆順と違うことが明らかで、その上、記載筆順は経験則に反する不自然な筆順であり、同一人物の署名とは認められないので、分割協議書の署名は母親の自署とは認められないとするものでした。

鑑定人の鑑定の唯一、最大の根拠は、遺産分割協議書の母親の住所記載部分は、母親本人が自署して友人に送った手紙などの住所部分のコピーを利用して、筆順は無視し正確になぞって偽造したものと容易に推定されると言うことでした。

何十年も書き慣れている自宅の住所の筆順が異なることは有り得ないことであり、遺産分割協議書の母親の記載部分は明らかに偽造であるとの結論でした。

その結果、この裁判は結局次女側の勝訴となりました。

5. 多くのテレビ番組などで民事事件、刑事事件での筆跡鑑定との言葉は皆さんには、馴染があると思いますが、実際の裁判などでは筆跡鑑定をしたとしても本件事件の如く、その鑑定で「偽造文書」と明確に確認され、その結果、争っている当事者の一方が容易に勝訴できるとのケースは珍しいことです。

重要な文書を偽造し、それを裁判所に提出し、偽造と認定されると、そのことで、刑事告訴されると刑法で私文書偽造罪と同行使罪になる訳ですから、普通では偽造はしてもなかなか、その文書を裁判所に提出する迄には至らないで解決することが多いということでもあると思います。

尚、本件事件も、実は、長女と三女の単なる金銭欲からのみ発生した事件ではなく、背景には亡くなった父親、長女、三女が帰属する国と、結婚を機に次女が帰化した我が国の二つの国の歴史に絡む消えることのない民族間の根深い感情問題が潜んでおり、そのことが3人の姉妹の間にも、大きなわだかまりをもたらし、それが文書偽造に迄走らせたことが真の動機とする事件であったと私は思っています。

次回もまた、事案の一つを書きたいと思っています。

◎編集後記 今月の豆知識

鳥を表す漢字

鳥を表す漢字の中には、「鳴き声」を音記号として採用しているものがあるという。

例えば「鳩」は、「ク、ク、ク」と鳴くから、「ク」と発音する音記号の「九」がつけられた。同様に、鴨（カモ）の音記号は「甲（コウ）」、鴉（カラス）の音記号は「牙（ガ）」である。

「遺憾」という表現は、「謝罪」している訳ではない

今日、ある企業の重役が、謝罪会見の場で「遺憾」という言葉を使っていた。彼は頭を下げながら「遺憾です」と言っていたが、謝罪している訳ではない。そもそも「遺憾」の意味は、「思っているようにならなくて心残りであること」「残念に思うこと」であって、実際は「こうした事態になって残念」と言っているだけで、謝罪していないのである。

編集委員は、ただ今2名ですが、私たちと一緒に活動してくれる人を探しています。東稲ニュースと一緒に編集して見ませんか！

編集委員：有賀 千歳（今回の担当）、片平 るみ



東久留米稲門会HPへのアクセスは左記QRコードからできます。